

■アーティストトーク

おか なんとも言えない深海のイメージってよく NHK スペシャルでやっているじゃないですか、ダイオウイカとか。本当にこんな巨大生物とかあったらね。いきなりそれが注目されて、どんなきっかけでどうなるか分かりませんから。

さあ皆さんですね、ここまでで作品っていうのは、どんなものか分かっていただけだと思うのですね、自分は何がターニングポイントでこうなったのかということをするね、スケッチブックに書いていただいていますので、それを皆さんに見せていただきたいと思います。どうぞお書き下さい。書いてるものならそのまま置いて伏せていただいて結構です。

まあ私おかけんたのターニングポイントというのは、やっぱりあの「4時ですよ〜だ」という番組。ダウタウンが大阪におった頃に、月曜日から金曜日の夕方にやってたんですけども。それに声を掛けていただいたというのが、多分私はターニングポイントかなと感じています。ダウタウンと僕と三人でラジオをやっていたんですけども。そのときにですね、やっぱりいろんなネタの勉強になりました。お互いがこのネタうちできへんからダウタウンでやる？とか、ダウタウンがこれうちでできへんからかけんたゆうたでやる？っていうような交換をしたりとか。これで自分自身もちょっと変わっていったかなというような、ターニングポイントはあります。

それでは皆さん書いていただけたでしょうかね。それではまず鈴木さんからターニングポイントを見せていただけますか。消しゴム？

鈴木 えっとなんかおもしろ消しゴムっていう、百均とかで売っている、ケーキとか動物とかいろんなかたちが、あれって分解できるじゃないですか。あれの分解方法がものすごく意外で面白くて、小さい頃から好きやったんですけど、それを改めて見て分解をテーマにしようという風に思いました。

おか まさか消しゴムからあの作品が生まれてるんですか？

鈴木 まあ理由は何個かあるんですけど、だいぶ大きいウエイトを占めているのが、おもしろ消しゴムです。

おか 絶対皆さん、これから文房具屋さん行って消しゴムを見にいくと思いますよ。そのおもしろ消しゴム。何個ぐらい持っているんですか？

鈴木 まあ百個ぐらい。

おか すげー、百個消しゴム持ってるんですか。

鈴木 何個か持ってきてます。

おか あとで見せていただきたい。

鈴木 結構コレクターの方っていらっしゃるんですけど、レアな消しゴムを手に入れたりとか、割とそういうことをインスタに上げてる人とかがいっちゃって。限定商品みたいなどとか。そういうことじゃないんだっていう風に私は思ってる。どういう風に分解できるかが、あの消しゴムの一番の醍醐味だと思って。

おか 消しゴムによって、その分解のされ方が違うっていうことですか？

鈴木 そうなんです。一見すごいかわいい虎とか牛とか見た目つるんとしてすごい可愛いんですけど、なんか分解した様子がすごい気持ち悪い。

おか なるほどね。例えばものすごい勇ましい虎とか、ぐわーっと口開けてるのも分解していったらなんのこっちゃわかりませんからね。かたち的に言ったらね。だいたい何パーツくらいになります？

鈴木 色でパーツくらいです。首とか取れたりするんですけど、虎やったら、黒い部分と黄色い部分の頭と体があるので四パーツくらいですかね。

おか それを見たことが今の作品に繋がっていったということですか？

鈴木 そうですね。

おか それまでは虎であるとか、そういう生物。なんでもいけますけど、静物とかの花の版画などを制作されてたということですか？

鈴木 それまでお風呂とか、トイレとか水回りが好きで水回りの作品を作ってたんです。

おか 水回りの次が消しゴム？

鈴木 はい。

おか それは風呂が好きとか、洗濯が好きとかっていうことなんですか？

鈴木 そういうことではなくて、家の中って普通乾いてるじゃないですか？けど水回りだけ湿ってて。普通配管とかって床の中とか壁の中に入ってる、実は水が近くを通っているのに見えないけど、蛇口をひねって排水溝に入る一瞬だけ水が屋内に露出する瞬間があると思って。みんな全然当たり前と思っているけど、よく考えたらこれおかしいぞって思ってる。

おか その水が見えるというのがおかしいと？

鈴木 今は家の中に水が出てくるってすごい変やなって

思ってる。昔は井戸とかに汲みに行かないといけなかったはずじゃないですか？

おか 考えたら水って確かに蛇口からやったら数十センチのところからすぐに下水いきますもんね。見えるところ言うたら一瞬やわ。俺も今それ気がついたわ。

鈴木 お風呂とか洗面台って受け皿になっているところで形状がすごい面白いと思ってて。

おか 消しゴムがターニングポイントかぁ。ありがとうございました。それでは高畑さんのターニングポイント教えてもらっていいですか？グリーンマンション？

高畑 グリーンマンションっていうマンションが私が初めて下宿したマンションなんです。

おか グリーンマンションってどんなマンションなんですか？

高畑 普通の古いアパートです。

おか グリーンではないんですか？

高畑 グリーンではないんですけど、グリーンマンションっていう名前のアパートに住んでました。

おか どういう造りなんですか？

高畑 二階建てで、文化住みたいな古いアパートで隣の隣におばちゃん住んでるんですけど、見た感じ怖いおばちゃん。急に私の部屋にピンポン押してきて、行ったらやばいんちゃうかって思ったんですけど、行っちゃったんですよ。

おか 来て欲しいって言われて行ったの!? そのひとの家に。

高畑 ほんまにテレビがつかんくなって困ってただけやったんで、なんでなんかなって思って電源を押したら主電源が切れてて、解決したんですけど。最後にミルクティーをくれました。

おか そのお母さんからしたら、主電源をつけてくれたから「あんたええ子やな」ってミルクティーをご馳走してくれはった訳や。それが作品にどう繋がっていくねんやろ？グリーンマンションでおばちゃんおって、ミルクティーをご馳走になった。ほんで？

高畑 おばちゃん関係なくて。

おか ないんかいな。

高畑 友達とルームシェアしてて、その子と話したり遊んだりするようになってから、作品も変わっていったというか、版画の作品じゃなくてもっと違うことしたいな思うようになって。グリーンマンションに住まなかったら今の自分はなかったなと。

おか その友達には刺激を受けたというか、そういうかたちということですか？

高畑 刺激もありますし、一緒に遊びに行ったりとか、話したりしていくうちに、自分の作品が面白くないなって思ひ始めて変わりました。

おか さっき言ってたように、四年生という時にこういうかたちになっていった。つまり、最後の一年間でっていう話をされてたじゃないですか。それがようするに友達がずっとそのグリーンマンションに来てて、急にやっぱりポンとこう一瞬自分の中でも「あっ」っていうようなことがあったってということですか。

高畑 徐々に話したりしていく内になって感じですね。

おか ほんでこれをちょっとこんなことをやってみようかという。その友達はちなみに芸術系の大学に行ってる人なんですか。

高畑 同じ大学に通ってる子です。

おか その人はこの作品を見てなんか言いました？

高畑 なんか言ってたかな？いや、あんまり覚えてないです。

おか でもそこから影響されたって、本人はそんなこと分かってないでしょ？

高畑 はい。

おか でもその人がいなかったらこんな作品になっていなかった。

高畑 多分、なっていなかったかなと思います。

おか 今はグリーンマンションは？

高畑 今はもう住んでいないです。

おか 次の入ってきた学生さんがひょっとしたら同じ体験して、ターニングポイントになって何年後にここを選ばれてまたグリーンマンションって書く人が出てくるかも分かんへんもんね。しかし面白いな、ありがとうございました。

さあ、范さんのターニングポイントはなんでしょうか。

中学二年生の時のサマーキャンプ？

范 作品のターニングポイントはあまりないかもしれない、これは人生のターニングポイント。

おか その中学二年生の時のサマーキャンプってなんですか？

范 中学二年生のときにイギリスに三週間のサマーキャンプに行きまして。

おか イギリスはどこですか？

范 結構田舎の方、月曜日から金曜日までは半日授業を